



平成 24 年 3 月 26 日

各 位

上場会社名 日本特殊陶業株式会社  
代表者 取締役社長 尾堂 真一  
(コード番号 5334)  
問合せ先責任者 経理部長 磯部 謙二  
(TEL 052-872-5918)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 10 月 31 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	265,000	25,000	24,000	20,000	91.87
今回修正予想 (B)	280,500	25,200	24,200	26,800	123.11
増減額 (B - A)	15,500	200	200	6,800	
増減率 (%)	5.8	0.8	0.8	34.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 23 年 3 月期)	269,232	28,770	27,379	23,680	108.71

### 修正の理由

- 当連結会計年度より、海外連結子会社 3 社 (米国ホールディング株式会社、米国特殊陶業株式会社、米国テクノロジー株式会社) の決算期を従来の 12 月期から 3 月期に変更します。決算期変更の理由は、IFRS (国際財務報告基準) 適用に備えるとともに、親会社である当社と事業年度を統一し、当社グループとして効率的な経営計画の策定と決算業務の精度向上を図ることを目的としています。これにより、上記 3 社の平成 24 年 1 月から 3 月までの 3 ヶ月間の業績予想を織り込んでいます。
- オーガニック PKG 事業において、現在の事業環境および今後の見通しを勘案した上で、その固定資産の回収可能性を検討した結果、減損損失 (約 10 億円) が発生する見込みとなりました。
- 繰延税金資産の回収可能性について検討を行った結果、および法人税率引き下げに関連する法律が公布されたこと等の影響により、繰延税金資産 (約 77 億円) を計上する見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上